

松浦川の大橋

～交通網の発達で大河をまたぐ架橋が次々建設～

松浦川は多くの川筋を集め、大河となって唐津湾に注ぐ。末盧国の時代は、潮の干満により、満潮時は鏡、和多田、鬼塚の山ろくまで水が迫り内湾の状態だったと推定されている。現在の流れは、唐津藩の初代藩主・寺沢志摩守広高が築城にあわせ大規模な改修工事を行ったことで固まったものだ。

ともあれ、浜玉・鏡方面から唐津中心部や鬼塚、和多田への交通は松浦川によって大きく制限され、渡し船か潮の引いたわずかの間に干潟を徒歩で渡るしかなかった。江戸時代の文書によると、下流域に架かる橋としては鬼塚の土橋「かわら橋」（現川原橋）だけだったという。水運では大きな役割を果たした松浦川だが、およそ500mの川幅が陸上交通の大きな壁となってたちはだかっていた。

かわら橋から下流に最初に架かった橋は松浦橋だ。ただし現在の橋より約200m下流の満島一新堀（船宮）間に明治29年(1896)に完成した木造橋で、間もなく馬車鉄道も通り重要な役割を果たした。しかし、明治42年に橋が崩れ落ちレンガ橋に架け替えられた。筑肥線の東唐津駅の設置などから、新松浦橋が昭和14年、現在地に完成した。

河口の唐津城下に架かる舞鶴橋は昭和28年(1953)に完成、唐津の産業、観光の振興に貢献した。平成4年の架け替えで舞鶴橋はさらに美しく変身、都市づくり関連の財団法人から都市景観大賞も受けた。

高速交通網の整備で昭和50年ごろから相次いで大型橋が架けられた。虹の松原を通過していた国道202号を鏡山下を通過する唐津バイパスに移し替えた唐津大橋、鏡と鬼塚を結ぶ新装久里橋が完成、潮止め施設として造られた松浦大堰も和多田と河畔公園を結ぶ橋として多くの車が利用している。

筑肥線は電化事業に伴い、昭和58年、架橋によってついに松浦川を超え、唐津と博多が直結することになった。江戸の土橋から始まった川原橋も平成22年に新橋に変わった。さらに、工事が完成している西九州自動車の松浦川大橋（仮称）も23年度には開通する予定だ。

川原橋も含めて河口まで8本の橋が架かり、市道から高速道までの道路橋、さらには列車の運行を支える鉄橋として、それぞれ重要な役割を担っている。一番小さい川原橋で長さ約90m、最長の松浦橋が496m。

※添付資料あり

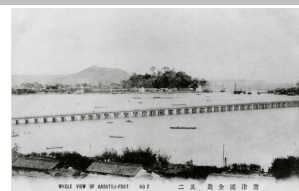
◎エピソード・伝承・うんちく など

松浦川、徒歩渡りの悲劇＝虹の松原一揆が起きた明和8年（1771）の前年、鏡神社が全焼した。唐津藩にとっても重要な社で、すぐに再建にとりかかり翌年夏に完成した。これを祝う歌舞伎芝居を見に来た江川町の住人10人余りが浅瀬伝いに松浦川を渡り帰ろうとしたところ深みにはまるなどでおぼれ、助かったのはわずか1人という惨事が起きている。今も松浦川は潮の干満で様子が一変してしまう。（古藤浩著『唐津をゆるがした二十一日間』より）

分野 産業

地域 唐津

◎地図・写真・統計資料など



松浦川河口にかかる木製の松浦橋
(宮島醤油HPより)



舞鶴橋
(あそぼーさがHPより)



城内橋



馬鉄が通る木橋 松浦橋
橋が崩壊する時に馬鉄の馬が
橋上に出るのをいやがり、
人命被害をのがれた話は
長く引継がれている。
(『ふるさとの思い出写真集』より)

◎引用・参考文献（出典）

◆『唐津市史』

◎もっと詳しく知りたい方は

唐津市近代図書館へ
お問い合わせください。

■電話：0955-72-3467

■ホームページ：
http://tosyokan.karatsu-city.jp/hp/cnts_lib/index.htm

松浦川の橋

名称	所管	開通（完成）	長さ	国道？号	備考
川原橋	国	平成22年3月 PC橋	L=89m W=15.3m	国道203号	江戸後期は「土橋」という 庄屋文書
久里橋	県	昭和51年6月 PC橋	L=292.85m W=10.5m	県道半田鬼塚線	
松浦川大橋	国	平成23年3月 PC橋	L=348m W=9.5m	西九州自動車道	
松浦大堰	国（市）	昭和49年5月 メタル（綱橋）	L=318.7m W=9.7m	市道和多田原線	国土交通省管理の潮止め橋
唐津大橋	国	昭和51年3月 PC橋	L=325m W=8m	国道202号	唐津バイパス。計画は片側2車線 だが、現況は1車線。
松浦橋	県	明治29年2月（木橋） 昭和14年6月 RC橋	L=496m W=10.6m	県道虹の松原線	最初の橋は新堀と満島を結ぶ木造 橋（明治29年開通）で軌道車が 走っていた。 明治42年 全部が崩れ落ちる。
舞鶴橋	県	昭和28年5月 平成4年3月 PC橋	L=268m W=17.5m	市道妙見満島線	

※RC橋（Reinforced Concrete）

引っ張りに弱いコンクリートを補強するため、
橋桁内に鉄筋を配したコンクリート橋。

※PC橋（Prestressed Concrete）

橋桁内にPC鋼材を配して建設された橋。
RCに比べて強い荷重に対抗することができる。